

〈そごう千葉店 食品フロアに新たな売場が登場〉

老舗こだわりの精肉から各地の銘菓・名産品まで 全国各地の食が楽しめる充実の売場へ

5月20日(金)よりそごう千葉店食品フロアに新たな売場が登場。コロナ禍を経て定着した「イエナカでごちそうを楽しむ」ニーズに対応します。惣菜売場の人形町今半では人気の惣菜に加え新たに精肉コーナーが併設され、ご自宅で老舗のすき焼きの味などをお楽しみいただけます。また6月23日(木)からは銘菓・名産品コーナーがオープン。新設された千葉の銘菓・名産品コーナーでは落花生をその場でペーストにしての販売も予定。また週替わりで全国各地の銘菓・名産品を販売する催事・イベントも実施。千葉に居ながらにして全国各地の食をお楽しみいただける売場が充実します。

そごう千葉店 食品フロアリニューアル 概要

■場所: 本館地下1階=食品フロア(惣菜・和菓子・諸国銘菓コーナー)

■リニューアルブランド: **5月20日(金) 合計11ブランド**

惣菜: 人形町今半・京樽/すし三崎港・日本料理 和か葉・崎陽軒・ほそや

和菓子: 田子作煎餅・梅園・かきたねキッチン・あられとよす・本高砂屋・銀座文明堂

6月23日(木) 合計5ブランド

和菓子: 卯花塙(うのはながき)・与三郎の豆/惣菜: 柿安ダイニング/お茶: 一保堂茶舗

■人形町今半が精肉コーナーを新設し面積を約2倍に拡大

コロナ禍でのイエナカごちそうニーズの高まりから、デパ地下の惣菜や生鮮品などこだわりのある高品質な商品が人気となりました。これを受けて明治28年創業の老舗人形町今半では従来の惣菜に加え、新たに精肉の取り扱いを開始する売場へとリニューアルいたします。売場では牛肉の目利きが選んだこだわりの精肉に加えて、すき焼きの割り下や、ご進物商品などの取り扱いも始めます。



■約1000種類が集まる食の銘菓・名産品の自主編集売場が誕生

人気の自主編集した諸国銘菓・名産品の売場も拡充してリニューアル。売場では①千葉県の銘菓・名産②催事・イベント③全国の人気菓子④全国の名産の4つのコーナーを設けます。千葉県の銘菓・名産コーナーでは千葉の特産である落花生を扱う「与三郎の豆」にて売場内で落花生のペーストを作る機械を導入。売場で出来立てをお客さまにご提供いたします。他にも週替わりで各地の人気商品を販売するイベントスペースも新たに登場。老舗の銘菓だけではなく今話題のスイーツも登場いたします。全国の人気菓子と名産品も合わせて取り扱うことで全国各地の食の銘菓・名産品をそごう千葉店でお楽しみいただけます。

〈4つのコーナー〉

- ① 千葉県の銘菓・名産: 地元で愛される千葉ブランドを取り揃え
- ② 催事・イベント: 週替わりで全国各地の銘菓・名産品を紹介
- ③ 諸国銘菓: 全国の老舗・トレンドの菓子や、限定品も充実
- ④ 諸国名産: 日本各地の老舗・名店の味が集合



※本リリースの掲載画像はイメージです。